



第6回学校運営協議会報告

開催日時 令和7年12月19日(金)

10:00~12:30

- 1 委員長・校長あいさつ
- 2 本日の流れについて
- 3 熟議「学校評価の結果について」
- 4 体カテストの結果について
- 5 展覧会鑑賞
- 6 報告「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」
「地域教育懇談会」
- 7 給食試食・情報交換
- 8 事務連絡



熟議「学校評価の結果から」 ~昨年度との比較~

- ・今の学力観は昔と違うと思う。漢字も読めればよくて、あまり細かいところまでは求められていないように思う。それよりも、自分で考えたり、創造したりする力が求められているのでは。
- ・中学校の統合で、あいさつ運動がなくなり、学校見学や部活動体験が希望者になったので、合唱などオンライン配信などで連携したらどうか。住区のイベントボランティアに中学生の参加が減っている。生徒にどう情報を伝えたらよいか。
- ・特別活動の内容がよく分からない。学級会が含まれるとは、知らなかった。

- ・図工専科教員のギャラリートークで展覧会を観賞しました。
- ・写生ではなく、何かを読み取ったり、イメージから生み出したりして作品を仕上げるなんて驚きました。
- ・落ち着いた雰囲気でもとても見やすい。

「体カテストの結果について」体育主任からの報告・感想

報告 本校児童が全国平均と比べて特に優れているのは、俊敏性と持久力です。反復横とびでは2年生以上が全国平均を上回っていて、特に20m シャトルランは全学年男女とも全国平均を大きく上回っています。

逆に、ボールを遠くへ投げる力と、腹筋や背筋など、姿勢を支える体幹部の筋力や、関節の柔らかさを表す柔軟性で課題が見られました。体幹の力は授業中の姿勢保持、柔軟性はけがのリスク回避につながります。

感想

- ・授業中、寝そべっている子を見かけるが、体幹が弱いことが原因だと分かりました。
- ・忙しい保護者が多いので家庭での協力は難しいと思うけれど、学校だけに頼るのも違うと思う。
- ・学校でよく遊ぶのはいいこと。
- ・公園に利用制限があって、ボール遊びができない。遊ぶところがないので、ボール投げの結果が悪いのは仕方ないかもしれない。
- ・課題に向けて、朝トレを全校で取り組んでいるのはいいと思う。
- ・朝、7時半からとか、校庭で遊ばせることはできないのか。
- 保護者や地域の方など、安全管理してくれる人がいればよいのですが。
- ・授業中、寝そべっている子を見かけるが、体幹が弱いんですね。



いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議の報告・感想

報告 12月17日に、目黒南中で「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」が実施されました。事前にいじめについてクラスで話し合ったり個人で考えたりした内容を、他校児童・生徒の前で発表し意見交換しました。その一部を実際に発表してもらいました。

感想 プレゼンテーションが分かりやすく、自分たちで作れるなんて今の小学生はすごいなと思いました。

- ・私は見に行っただですが、原町小の子みんな立派に発表していました。
- ・この会議はとてもいいと思います。このあとはどうなるのですか？
- 各学校で全校に向けて行動宣言という形で報告をします。
- ・今のいじめは見えにくい。大人の見えない所で行われたり、ネットでのいじめもあつたりするので、何でも言えるような親子の関係が大事だと思います。



次回開催は2月21日(土)です